

2024年に本格運用開始された次世代放射光施設「NanoTerasu(ナノテラス)」。放射光とは、光速近くまで加速した電子を磁石で曲げた際に放射される光(X線)で、ナノテラスはこの放射光を利用し、ナノメートルレベルで物質の構造を鮮明に可視化したり、物質の機能に影響を与える電子状態を詳細に解析することが可能で、多様な分野のものづくりや製品開発に大きな成果を上げつつあります。

今回のセミナーでは、単なる研究施設ではなく、様々な人やモノ、コトをつなぎ、イノベーション創造の拠点を目指すナノテラスの概要をご紹介するとともに、実際のナノテラス利用事例を聞きながら、様々な分野における放射光活用の可能性に関して参加者同士の相談や意見交換の時間を設けます。これまで放射光に馴染みの無かった方も、ぜひご参加ください。

日時

2025年 12/3(水) 13:15~15:45

会場

秋田県産業技術センター 本館 講堂 (秋田県秋田市新屋町字砂奴寄4-11)

対 象

企業・大学・公設試等において ナノテラス活用に関心のある方

参加無料

- 13:15 開会
- 13:20 講演「(演題調整中)」

一般財団法人光科学イノベーションセンター 理事長 高田 昌樹 氏

- 14:20 (休憩)
- 14:30 事例紹介及び分野ごとの相談・意見交換
 - ※ 分野ごとに分かれ、放射光の活用事例紹介及び参加者による相談や意見交換を行います。 詳細は裏面をご覧ください。

【事例紹介者】

宮城県産業技術総合センター 企画・事業推進部 主任研究員 佐久間 華織 氏 長瀬産業株式会社 リスクマネジメント部グループ製造業経営革新課 課統括 神谷 哲 氏 東北大学大学院農学研究科 教授 原田 昌彦 氏(オンライン)

15:45 閉会

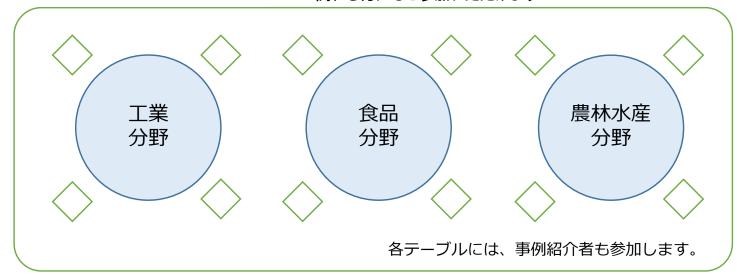
分野ごとの相談・意見交換の進め方

- ① 放射光施設活用事例の紹介
- ② 参加者自己紹介
- ③ テーブルごとに放射光活用の可能性に関して相談・意見交換

【開催イメージ】

各テーブル5~10名程度

※ 下記はおおまかなテーブル分けであり、これ以外の業種に 関わる方にもご参加いただけます



ナノテラスでの測定事例

(工業分野)

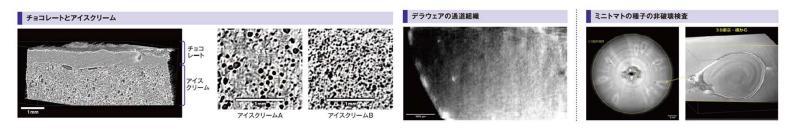
- ・金属表面の改質状態の把握
- ・高せん断加工した材料の分散層の状態把握

(食品分野)

- ・フリーズドライ麺の多孔構造および表面構造の可視化
- ・大豆加工品の微細構造及びミネラル成分の化学状態解析

(農林水産分野)

- ・海苔の生育に必要な元素の化学状態の検討
- ・ソイルブロック栽培レタス中の元素分析



【申し込み方法】 <mark>11月21日(金)</mark>までに、下記申請フォームからお申込みください (URL) <u>https://logoform.jp/form/GQGB/1291297</u>

二次元コードはこちら→



【お問合せ】

(当日進行に関すること)秋田産学官ネットワーク事務局(秋田県産業労働部地域産業振興課)

TEL:018-860-2247 MAIL:induprom@pref.akita.lg.jp

(申込フォームに関すること)NanoTerasu利用推進協議会事務局(宮城県経済商工観光部新産業振興課)
TEL:022-211-2721 MAIL:shinsanr@pref.miyagi.lg.jp

【共催】 秋田産学官ネットワーク / NanoTerasu利用推進協議会